

外国製PLC更新

● 更新のメリット ●

海外の設備を導入した場合、PLCも外国製となります。

外国製PLCはブラックボックスのため、保守・改造・更新のネックとなっています。



| 狙い | メリット |
|-------------|---|
| ブラックボックスの解消 | <ul style="list-style-type: none">● ダウンタイム短縮：原因追求の容易化による● 保守(予備品、修理)費用の削減● 改造の容易化 ▶ 短納期、脱メーカー |

| No. | 推進項目 | 具体的内容 |
|-----|-----------|--|
| 1 | 汎用品による低廉化 | <ul style="list-style-type: none">● 海外製 ▶ 汎用シーケンサ(MELSECシステム等)への一括更新 ☆当社はハード、ソフト全般に高い技術力と低廉化提案力を保有しています。 |
| 2 | 品質の確保 | <ul style="list-style-type: none">● 入念な現地調査による更新対象の適正な見定め● 現地試運転調整における機能確認用システムの最適構築と実行 ☆当社は機能確認用システム構築と、その実行に豊富な実績があります。 |
| 3 | 機能充実支援 | <ul style="list-style-type: none">● ログ機能充実、解析容易化● 保守支援：リアルタイムデータ支援● 操業解析支援：長期間データ保存 ☆当社は単純な更新ではなく、お客様の立場にたって、各種機能の充実も図ります。 |



